

急 啓

日に日に明らかになる東日本大震災による被害状況の拡大に、心痛の日々が続いていることと存じます。被災者救済と被災地の一日も早い復旧が進むことを念じ、恐怖に怯えながら亡くなられた方々のご冥福を祈るばかりです。

本日、日本ハンドボール協会内に設置された「東北地方太平洋沖地震緊急対策本部」において、岩手県花巻市で開催予定でありました第34回全国高等学校ハンドボール選抜大会は、ライフライン確保の見通しが立たず、チームの安全を最優先し、中止することに決定いたしました。

これまで大会に向けて専心努力してこられたチーム関係者の思いをお察しするに痛恨の思いを禁じえませんが、未だ余震が継続する中、全県・市をあげて復興に努めており、今後、協力体制を敷かなければならない状況にありますことと、大会会場及び宿泊先ホテルのダメージと交通機関の復旧の目処が立たないことから、今大会の中止につきまして何とぞご理解を頂きたいと存じます。

また、協賛・協力・広告協賛・共催後援の各社団体、報道各社、大会役員、競技役員の皆様には、大会開催に向けて物心両面にわたる心温まる多大なご支援とご協力をいただきまして誠に有難うございました。

心から御礼を申し上げます。

皆様とともに、大震災で亡くなられた多くの方々のご冥福を祈り、ご遺族への哀悼の意を表するとともに迅速な被災地の復興を願いつつ、北東北インターハイで再会できますことを衷心よりご祈念申しあげ、結びといたします。

早々

平成 23 年 3 月 13 日

財団法人日本ハンドボール協会

会 長 渡 邊 佳 英

全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部

部 長 塩 谷 和 雄

第 34 回全国高等学校ハンドボール選抜大会

実行委員会会長 太 田 利 彦

関 係 各 位